

# 松江養護学校PTAだより

令 5 年 度 第 1 号  
令和 5 年 1 0 月 3 1 日  
松 江 養 護 学 校  
P T A 広 報 部 発 行

## こんにちは！PTA 広報部です！

広報部では、各事業部、校舎で行われているPTA 事業についてお知らせしていきます。

第1号では、川津校舎の学校行事部、防災教育部の活動や特別支援教育振興大会についてのお知らせをします。今後、乃木校舎や安来分教室の事業についても掲載していきたいと思っています。

### 学校行事部 in 川津校舎



## リユース広場ができました！

川津校舎事務室の受付下に常設のリユース広場を設けました！！いつでも気軽に活用できる様になりましたので、体操服や作業服などサイズが大きいものがほしいときは、ご自由にお取り下さい。また、サイズが小さくなったものがあれば、玄関左手の回収ボックスに入れて下さいね。現在リユース品が少ないので、ご家庭で小さくなったものがあれば、ぜひご協力よろしくをお願いします！！



ここが、新しいリユース広場です！



ロールカーテンを開けるとこんな感じです！  
ご自由にお取り下さい！

### こちらは回収ボックスです。

小さくなった体操服や作業服などは、こちらをお願いします！



松養まつりの日（11月2日）、小学部職員室前でリユース品の展示・譲渡をします！  
ぜひ、ご活用ください！！



### 親のつぶやき



口うるさい母と、やや距離を取りつつある反抗期真っ只中のわが子。寄宿舍での食事の献立を見ながら、「うちで食べるより美味しいもの食べてるじゃん！」なんて話をしていると、「いや、家の方がいいよ。何て言うか、やっぱり、お袋の味だから。」と素直な思いを伝えてくれました。

家に帰った時は、思う存分手料理食べて下さい。いつもからかってごめんね！

（高等部 ネザーランドドワーフ）



## 第60回島根県特別支援教育振興大会 並びに 令和5年度島根県特別支援教育 PTA 研修大会

「障がい児（者）の社会的自立を最大限に実現するため、個に応じた望ましい就学と進路の保障および社会参加の広がりを求めて～これからの特別支援教育の魅力化と更なる充実発展に向けて～」をテーマに8月22日に松江ろう学校で開催されました。4つの分科会に分かれ、それぞれのテーマに沿って話し合いをしたり情報交換をしたりしました。参加された方の感想を一部お伝えします。

昨年の邑南町に続き参加させて頂きました。分科会では、通級の話が色々あり勉強になりましたが、分科会間違えたかなって思ったりしました。人材不足は色々な面で子供たちや保護者への支援に影響していることを昨年同様感じました。キーワードとしてあがっていた合理的配慮、不登校になっている子供たちへのフォロー、ウィッシュなどの相談支援事業の業務を担う方の人員不足の解決を県の方はしっかりやってほしいと思いました。



この大会を通して実現化した事柄が多くあることを知りました。安来からのスクールバスの拡大や働く保護者の為に学校での朝の預かり時間の設置など。ただ今後の課題も沢山あって、安来からのスクールバスもリフト付きバスに変更の要望がありました。多くの関係者が一同に集まって様々な意見を聞いて私自身、とても勉強になりました。来年も参加したいです。

私は第3分科会「福祉サービスの充実、サービスを利用するにあたっての課題」というテーマの話し合いに参加しましたが、各分科会の中で更に少人数のグループに分かれて意見を出し合う形だったので、意見や情報を交換しやすい雰囲気でした。様々な地域、状況の方が参加され、それぞれの視点から多くの意見が出ました。

・障害の程度や居住地などにより、必要なサービスや教育が十分に受けられていない  
・病児保育利用のハードル  
・現状のサービス(内容、利用時間、曜日等)では、家族の就労や用事、きょうだい児の生活が制限されてしまう  
・毎年申請のため同じような書類を何枚も書き、何度も役所や病院へ行くのが大変なので簡素化できないか  
・家族の所得などの理由で手当がもらえず、やむを得ずサービス利用を減らしている等々…時間内では収まらないほど次々と意見が飛び交い、課題の多さに驚くと同時に、こうして意見を出し合える機会の大切さを改めて感じました。参加させていただき、大変勉強になりました。ありがとうございました。

私は第4分科会に参加しました。今回初めてで、どんな会なのかイメージがわからないまま会は始まりましたが、保護者の方が日頃感じている事や困っていることなど積極的に発言されていて、学校の先生方や広く関係者の方々と共有できる場なのだと思います。施設・設備に関する事は老朽化や教室の不足など、どの学校でも抱えている課題であることや、教員の不足に関する様々な状況を知ることができ、とても大事な会だと思います。私は子どもが高3で、進路保障に関するテーマに関心がありました。その中で合理的配慮の義務化に伴い、子ども自身の自己理解や障がい理解を深めていく事や配慮を伝える力が必要とされる話を聞いて、我が子にそれができるのか心配なところもあります。すぐに解決できない事もあると思いますが、子どもとの日々の生活の中で感じた事、悩んだ事などを共有できる機会を大事にしていきたいと思いました。



この度の大会、研修を終えて私が感じたことは、子どもたちの学ぶ場所を失ってはならないことです。未来の松江養護学校は、多種多様性が取り入れられた誰もが自分らしく生きていけるような、更に新しいカタチへと学校づくりをみんなで取り組んでいけたらと思いました。参加出来なかった方は是非次回、自分の思いを伝えてみてはどうでしょうか。

## 親のつづやき

うちの息子は中学部一年生。深夜に起きて冷蔵庫にある物を食べるようになり危険を感じて松江学園を利用しています。とてもよくして頂いていろんなことができるようになり嬉しく思っています。

(中学部 匿名)



## 防災教育部 in 川津校舎

### 原子力発電所見学に行ってきました。(7月31日)

PTA 防災教育部主催で、「島根原子力発電所」の見学へ行きました。酒井会長をはじめ、保護者教員14名の参加でした。

鹿島に着いてからは、まず「島根原子力館」で「島根原子力発電所」の説明を受けました。福島原発の事故を踏まえて様々な想定をしていることなど、安全面での取り組みについて詳しく説明がありました。熱心にメモを取りながら聞く参加者もおられて、安全に対する関心の高さを感じました。



原子炉建屋に使用されている実際の鉄筋や、ペレットと呼ばれるウラン燃料の実物大模型などがあり、実際に見て触れて体感することができました。また館内は、ゲームを通してエネルギーについて学んだり、発電の仕組み体験したりできるなど、子どもも楽しめるように工夫されていました。

島根原発1号機(廃止措置中)、2号機(停止中)、3号機(建設中)が見渡せる場所で下車し、巨大な建屋を目の当たりにしました。発電所周辺の山は、山火事防止のため帯のように木々が伐採され、海側には津波を防止する高い壁(15m)がありました。その防波壁の外側には、津波で運ばれた舟の衝突から守るための壁も建設中でした。万が一、津波が防波壁を越えたとしても、建物内に水が浸入しないよう、水密扉と呼ばれるものがあり、浸水を防げるようになっていました。このように、様々なことを想定して、二重三重に安全対策が取られていることが分かりました。



中国電力の担当者の方は「現役世代の方に、ぜひ原子力発電について知っていただきたい」と、おっしゃっていました。また機会があれば、より多くの方に参加していただき、防災意識を高めたいと思いました。

7月末原子力発電所を見学に行ってきました。この見学は、昨年度も計画していましたがコロナの為、実現できていませんでした。見学の流れとしては、始めに原子力館で説明を受けその後に、発電所構内に入るというものでした。原子力館は、子供達と何回か来たことがあり、一通り見学したこともありましたが、実際に説明して下さるとより深く理解できました。発電所構内では、安全対策工事の現場等を見ながら説明を受けました。質疑の時間では、皆さんから活発な質問が出ていました。

発電所構内に入れる機会は少ないと思いますので、参加者の皆さんは貴重な体験ができたと思います。もし、来年度以降も実施する機会があれば気になった方は参加してみてもはいかがでしょうか?きっと新たな発見があると思います。

(PTA 防災教育部 吉次佑樹)



## 親のつぶやき

先輩お母さんから給食が驚くほど少ないと聞きました。おかわりは汁物のみということで食べることに大好きな（とくにサラダ）我が子には少し酷かなーとも思いました。成長期の子ども達の大事な食事、給食試食会などで保護者にも分かる感じになると良いなあと思っています。



(中学部 のこきのび)

## 親のつぶやき

中学生の息子は、お喋りは出来ませんが、返事の「うん」とジェスチャーでしっかり自分の意思を伝えてきます。今年の暑～い夏休み、皆さんいかがお過ごしでしたでしょうか？皆さんにもインドア派、アウトドア派、色々いらっしゃると思いますが、息子はアウトドア派。とにかく家にいたくないくらいのアウトドア派なんです。

放課後デイさんがお休みだったある日、「今日は何がしたい？バスか電車で何処か行こうか？」と聞くと目をキラキラさせながら私の二択で差し出したバスの方の指をギュッと握り、大好きなバスをリクエスト。バスは乗る練習にもなるし、私も乗っている間は涼しいし、運転しなくていいので助かります。レイクラインに乗ろうか、路線バスで少し遠くまで行って買い物して帰ろうか…

松江駅に着くと、丁度いいタイミングで路線バス、循環線がやって来ました。

「良かったね！すぐ乗れるよ～」と息子の手を引きバスへ向かおうとすると、急に足ブレーキ!!

「行きません、乗りません。バスを見るのがいいんです」と。

そうきたか～

そこからロータリーに次々と入ってくるバスを延々と眺めることに…

せめて日陰に入っておくれ。知ったこっちゃない息子に、あの角度、このバスと連れて行かれる母。

バスは乗るものとは限りません。日中炎天下、夏を満喫したお話。。。汗。

(中学部 酒井智基、しのぶ)



皆様の「つぶやき」をお寄せいただき、ありがとうございました。今後も引き続き募集しております。日頃の思いの丈や生活のアイデアや情報などつぶやいてみませんか？

<募集方法>

- ① 紙面（何でも構いません。もちろん広告の裏でも…。担任までお渡してください。）
- ② スクールメールで回答
- ③ インターネットで回答

QRコードを読み込んで下さい →



## 広報部 PTA だより編集作業の景色



役員会の後でお疲れのところでしたが、たくさんある原稿全てに目を通し、掲載する感想の選定をしたり、文章の校正、パソコン入力をしていただきました。

山内康裕さん、安達順子さん、第1号編集に関わっていただきました。